

# 北海道学び推進月間の取組

根室教育局  
平成30年12月4日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

## ○ 北海道春の学び推進月間の取組

### 保護者への授業公開及び研修の開催

羅臼高等学校では、今年度「学習形態・内容の工夫による学習意欲の高揚と基礎・基本の定着」を研修テーマとして全校で授業改善に取り組んでいます。4月28日に実施した保護者への授業公開では、約15名の保護者が出席する中、研修テーマを意識した「体育」、「数学Ⅱ」、「国語総合」の授業を見ていただきました。



【公開授業の様子】

その後の研修において、「家庭学習習慣を定着させるために必要なことは何か」、「主体的・対話的で深い学びを達成するためにどんな手法が羅高生に合うのか」を意識して取組を行うことを確認しました。成果として、「協同的な学び」と「生徒個人の学び」をバランスよく行うことで、生徒に学びの意識付けができることがわかりました。

今後、明確になった課題を解決するためさらに研修を深めていきたいと考えております。

## ○ 北海道秋の学び推進月間の取組

### 地元の食材を使った調理実習の取組

別海町立野付中学校では、幼小中一貫ふるさとキャリア教育として「野付学」を位置付け、地域の産業、自然、歴史や人々とのつながりについての学びを深めています。特に「野付学」の特色ある取組の1つとして、毎年、野付漁協女性部の方を講師に招き、第1学年を対象に地元の食材を使った調理実習を行っています。



【調理実習の様子】

11月1日に行われた調理実習では、第1学年の生徒15名が講師の説明を受けて、地元食材の鮭とホタテを使用し、「鮭のちゃんちゃん焼き」と「ホタテフライ」の調理に取り組みました。調理実習を通して、生徒からは「地元食材のおいしさを実感できました」「家でも作ってみようと思います」など地元の水産資源、食文化について学ぶことができました。

## 「北海道学び推進月間」標語

- ☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 中標津町立俵橋小学校3年 福嶋 敬 さん  
「この学び 自分の世界を きりひらけ」  
☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 中標津町立俵橋小学校5年 福嶋 未結 さん  
「夢の種 花を咲かして 育てよう」  
北海道別海高等学校2年 高橋 拓磨 さん  
「やるきの数 努力の数だけ 夢かなう」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。